

歓迎の言葉

柔らかな春の日が差す今日の良き日に山形学院高等学校の生徒となられた皆さん、ご入学おめでとうございます。

また、保護者の皆様、お子様のご入学誠におめでとうございます。

皆さんが入学されるこの山形学院はキリスト教学校です。国語や数学といった一般の教科に加え、週に一時間「聖書」という科目があります。また、全校生徒が毎朝このチャペルに集まり、礼拝の時間を持ちます。今後は皆さんも毎朝このチャペルで礼拝に参加することになります。聖書の教えを基に人間としての在り方を学ぶ大切な時間です。

山形学院では学校行事も盛んに行われます。毎年、学科や学年の垣根を越えてのスポーツフェスティバルや、クラスの仲間と協力し合い作り上げる学院祭などが開催されます。このようなイベントを通してクラスの仲間との絆を育むことができます。

その他にも、生徒一人一人がより良い学校生活を送るため、自分たちの意見を出し合う柏葉会総会があります。年に一度の貴重な機会ですので皆さんも自分の意見を持って参加してみてください。

新たな環境での生活は、誰しも最初は不安に感じます。まして、高校は義務教育ではありません。自分の選択が大きく未来を変える可能性があります。どう過ごし、どう成長するかは皆さん次第です。その中で、答えが見出せず悩んだり迷ったりすることもあるかとは思いますが、そんなときは一人で抱え込まず周りに相談することも大切です。この山形学院には皆さんの進路実現を応援し、高校生活を後押ししてくれる先輩や先生方がたくさんいます。今は高校生活への不安や緊張でいっぱいだと思いますが、あまり硬くならず、どんどん話しかけてください。必ず答えを見出すヒントをくれるはずです。

また、高校は中学校以上に多くの出会いがあり、信頼できる友人が沢山できる場です。何でも話せる友人を作ること、答えへの近道になるかもしれません。

三年間の高校生活は一瞬で過ぎ去ってしまいます。実際私も入学してからの二年間をとても早く感じています。

皆さん、これから始まる山形学院での生活を楽しく充実したものにできるよう共に歩んでいきましょう。新入生の皆さんが不自由なく毎日登校できるよう、力になりたいと思っております。

最後にはなりますが、これからの高校生活が実り多きものになることを願い、歓迎の言葉とさせていただきます。本日は誠におめでとうございます。

二〇二〇年 四月二十一日

生徒代表 柏葉会会長 渡邊拓